

当院は、阪神なんば線で、なんばから 7 分です。

龍灯

第 78 号

大阪市史跡  
龍溪禪師墓所

靈龜山

九多院

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号

TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

発行所

発行者

第廿五代住職

奥田 啓知 (智證)

# 『鉄眼一切経』をユネスコ世界記憶遺産に！

～高麗八萬大藏經だけじゃない～

政府が世界文化遺産へ推薦している「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」についてユネスコ世界遺産委員会の諮問機関である国際記念物遺跡会議（イコモス）による勧告がユネスコ世界遺産センターより通知されました。

本年6月に開催される第39回ユネスコ世界遺産委員会で、イコモスの勧告を踏まえ世界遺産に決定されます。

世界遺産以外にも、世界記憶遺産があります。それは、人類が後世に伝える世界各国の文物、書物、楽譜、絵画、映画など動産の記録物を登録・保護し、公開することを目的にユネスコが始めた事業で、アンネの日記やフランス人権宣言などが登録され、日本では筑豊炭田の炭鉱記録画・記録文書などの「山本作兵衛コレクション」を含め3件だけが世界記憶遺産登録されています。

記憶遺産は地方自治体や企業・NPOそして個人でも申請が可能で、宇治市が大本山萬福寺と『鉄

眼一切経』の版本をユネスコ世界記憶遺産に登録しようとの機運が盛り上がっています。

『鉄眼一切経』の版本は黄檗僧の鉄眼禪師が、天和元年（一六八二）十二年の歳月をかけて完成させた大蔵經（一切経）六九五六巻を印刷する木版の版本で、明朝体や原稿用紙のルーツとされ、現在も教典の印刷に使われています。

一枚の版本の大きさは縦24センチ、横90センチ、厚さ1.5センチの桜材。表と裏に教典が彫られており、一枚裏表で8ページを印刷できます。版本の総数は約6万枚で、全てを印刷するには230183枚の紙が必要とされます。昭和三十二年には、版木6万枚のうち48275枚が国重要文化財に指定されています。ページは20字詰め20行で中央に1行の余白を設けており、黄檗宗の宗祖隱元禪師が渡来のおり招來したものを基に作られたことから、原稿用紙や明朝体の原型になつたとも言われています。

版木は現在、黄檗山塔頭宝蔵院の

収蔵庫（昭和三十六年に防災設備の整った鉄筋コンクリート三階建て）に収蔵されています。

「一切経とは、仏教思想を説明する釈尊が説かれた「経」と戒められた「律」及び釈尊とその弟子が「経・律」を解釈した「論」の3つを三蔵といい、その全てが印刷できるのが一切経六九五六巻で、精神面はもとより天文・人文・医術薬学・人道など社会全般のあらゆる面を説き明かした、仏教百科事典ともいいうべきものです。

同じような韓国の高麗八萬大藏經・諸経板は2007年にユネスコ世界記憶遺産に登録されています。何でも日本のすることに反対する国柄ですので、この話が公になつたときには大反対の声が起ころうとはと危惧しています。



墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

# 黄檗宗寺院巡り②（大阪市内編）

## 白駒山 清寿院

（通称なんきん寺）

（）一切経開板・難民救済の寺（）

清寿院南京寺

（住職作）

白駒山裏落楓翻  
三百歳華閑羽存  
往昔文人臻集處  
朱塗靈廟寂無喧

（意解）

白駒山裏に楓が翻り  
三百という歳月関羽を祀  
つてきた  
往昔 文人たちが臻集し  
た朱塗の靈廟はひつそり  
と佇んでいる

四天王寺東門のそばにあり朱塗  
りの塀に緑瓦をいただいた山門。  
関帝廟の扁額が掛かっている。見  
るからに中国風の寺院が清寿院で  
ある。  
関帝とは「三国志」の英雄関羽  
をさし、関帝聖君（かんていせい）  
有名）・江田世恭（国学者で書画鑑  
定にすぐれ、「富八極め」の名で  
五竹庵木僊（俳人）など

（くん）と呼称され、旧くは武神として、関羽が義理や信義に厚い人物で、元は塩の密売業者で算盤や大福帳を開発したという伝説から、現在では商業の神として信仰され、世界各国の中華街には必ず関帝廟や祭壇が設けられている。日本では横浜・神戸の関帝廟が有名であるが、本山や長崎など黄檗宗寺院にも関帝が祀られている。

清寿院は江戸初期の明和元年（一七六四）十一月に浄土宗住職宗円より黄檗僧の大肩和尚が譲り受け、大本山萬福寺の中国僧最後の二十一代住持である大成禪師を招き中興開山となし、本堂を再建して黄檗宗の末寺とした。

当時大坂の文化人木村兼葭堂（堀江で酒造業を営むかたわら、博学多芸、書、詩文に長じ、物産、本草学に精通し蘭学にも通じた町人学者）との交流は盛んで、兼葭堂日記には開山禪師をはじめ桂宗信（『雨月物語』の挿絵を担当した狩野派の画家）・金子雪操（画家）・江田世恭（国学者で書画鑑定家）・五竹庵木僊（俳人）など

多くの文化人が集い、画会雅会を催した。当時の大坂の文化サロンでした。明治になると、大阪居留の華僑たちが中国招來の関帝聖君の座像が祀られていることを聞知し、明治十八年広東華僑の利興成・李泰が発起人となり本堂・拝所・表門などを中国風に改築したので、阪神在留の多くの中国人が参詣するようになり俗に『南京寺』と呼ばれるようになつた。

観音堂に祀つてある觀世音菩薩像は聖德太子の御自作と伝えられ、『厄除けの觀音さま』として近隣信者の信仰を集めている。

大正の頃、清寿院の鬼武圓成和尚が九島院二十三代奥田榮忠和尚と昵懇で、寺族ぐるみの付き合いだつた。小衲が新婚旅行で萩へ行つた折り、先代弘忠和尚より、東光寺へ寄るようによと言われ拝塔したところ、昔ばなしをいろいろ聞かせてもらつた。

清寿院の前住職隆琦祥道和尚が年少のため、毛利家菩提寺の東光寺へ入寺できず、清寿院と住職を交替し現在に至つて。本堂右手には『惜字炉』といつて二層六角形の煉瓦製の焼却炉が現存し、平成二十一年に大阪市指定民俗文化財になつて。明治二十年（一八八七）に中国人信者が建立したが、字紙亭とも

よばれ、文字を大事にする中国では文字を書いた紙や印刷物を粗末に扱うと足や眼が悪くなるという言い伝えもあり、拾つて焼く習慣があつた。定期的に道路に落ちている字紙を拾い集め、不要になつた帳簿などをと共にこの炉で住職が般若心経を唱え淨火供養された。

惜字炉は中国・台湾の各地韓國のソウル、日本の沖縄各地、長崎の二ヶ所にあるだけ非常に珍しい建築物である。



惜字炉（大阪市指定民俗文化財）



白駒山 清寿院 山門

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。



## ● 悼畏友 上垣内先生逝去 ●

今春、上垣内和博という畏友が旅立ちました。彼は、小衲が大学を卒業し奉職した茨木市立東中学校で同期の新任教師でした。

中学一年のクラス担任として、辛苦をともにしました。当時同中学は荒れていて、新卒教員にとって毎日が戦場でした。彼も小衲も、体当たりで生徒指導に明け暮れる毎日でした。小衲は、九島院を嗣ぐこととなり、扇町商業高等学校へ転勤をよぎなくされました。彼は中学教師として第一線に立ち続け、教育困難校を渡り歩き退職まで一兵卒として問題生徒と格闘していました。当時、一番問題の抱える生徒はいつも彼が担当し、小衲は二番手三番手の生徒を相手にしていました。

その後は年賀状の交換だけの間柄になっていましたが、一昨年の「皮膚がんになった」との年賀状の文面に驚き、電話したところ「手術も成功し、日常生活も不便なく暮らしている」との元気な声でした。病気が病気だけに「一度一杯飲もう」との約束も、多忙にことつけ失念し、昨年末の年賀状に「今年こそ逢おう」と詫びました。

四月一日、彼の奥さんから、危篤との知らせがあり病院に駆けつけました。阪大の救急救命センターには、大勢の重篤の患者が医療機械につながれ、ピーピーという無機質な音が響いていました。意識もなく横たわる彼に慰める言葉も見つからず、ただ会えなかつたことの詫びを耳元で呟きました。翌日、彼は静かに旅立ちました。『悼畏友 上垣内先生逝去』と題する漢詩を墨書き奥さんに託しました。「春陰涙雨愁傷の天 満地落花垣内の邊 生死は其れ人の世の定めと雖も 何ぞ堪えん君逝きて恨み綿綿」

(春の花曇り涙雨が降り天まで嘆き悲しんでいる。地面一杯に桜花が散り落ちている垣内の邊り どうして堪えることができようか君の逝去が残念でならない) 世の無常を噛みしめた春でした。



▼ 「難題の有る人生は“有り難い”人生」  
(光文社『筆談ホステス67の愛言葉』) とは  
氏はお父君廣一様の後を受け昭和六十一年六月廿四日より当院の総代(世話人)・責任役員を勤めて頂きました。厚くお礼申し上げます。

(平成廿七年四月十九日)

**訃報**

○九島院檀家総代

酒向正和氏逝去

## 編集後記

東京都北区議会議員の「筆談ホステス」として知られる斎藤里恵さんの言葉です。

21歳で亡くなつた彼女とともに難題のある人生を『有り難い』と生き抜いた生涯でした。

▼俳優今井雅之・漫才師今いくよさんも、各自もせずその後一回で成功した看護師さんに、針を何度も失敗したお医者さんを責めようと氣づかいました。日頃「世のため人のため」にと、家族に語っていたそうです。周りを気に遣う彼ららしい最後の言葉でした。

(住職記す)

▼今年2月アイドル歌手デビューを果たしたばかりの丸山夏鈴さんが肺がんで亡くなりました。小学生の時に脳腫瘍を発症し、3年前に芸能活動を始めてからも、休業と復帰を繰り返しながらも、最後までアイドルとしてファ

ンに動画サイトでエールを贈り続けました。▽今年も無事にバザーを終えてホツとしています。ご来院された方、品物提供してくれた方、ご寄付して頂いた方に御礼申し上げます。

▽5月末で2年の任期を満了し、大阪市仏教青年会会长の重責を無事に終える事ができました。(副住職記す)

## 水灯会(お施餓鬼法要)

8月19日(水)午後1時半より  
※ご先祖供養。宗旨に關係ありません。  
ご回向お申込み下さい。法話:住職

## 大龜地蔵尊盆

8月23日(日)午後7時半より  
※大龜地蔵尊埋葬者供養の法要

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。